

# 特別市制度の創設に向けた検討状況等について

- 1 「特別市」シンポジウムの開催について
- 2 第34次地方制度調査会について
- 3 添付資料

# 1 「特別市」シンポジウムの開催について

特別市の必要性や、特別市の実現による効果などについて分かりやすくお知らせするため、広く市民の皆様を対象としたシンポジウムを開催しました。

## <開催概要>

日 程：令和7年12月14日（日）

会 場：鶴見公会堂

参加人数：270人

内 容：第1部 基調講演  
辻 琢也 さん（一橋大学教授）  
第2部 パネルディスカッション  
山中 竹春（横浜市長）  
紺野 美沙子さん（俳優・朗読座主宰）  
辻 琢也 さん（一橋大学教授）



基調講演



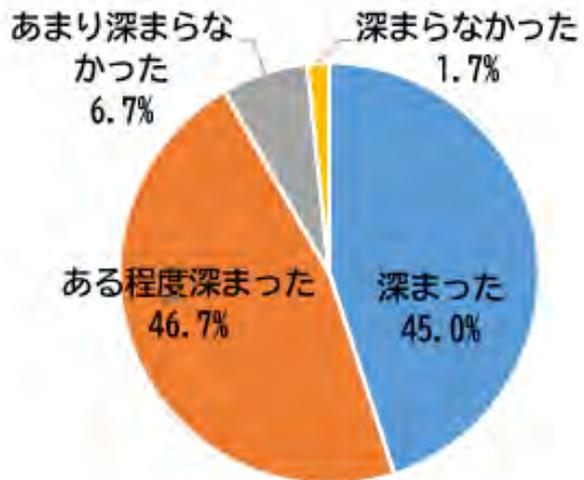
パネルディスカッション

# 1 「特別市」シンポジウムの開催について

## <アンケート結果>

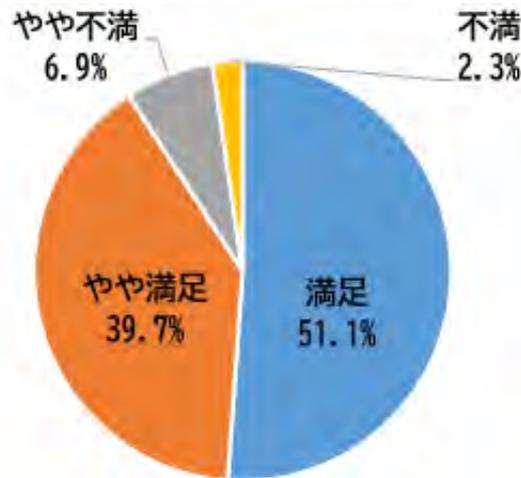
【質問】シンポジウムに参加して、「特別市」について理解は深まりましたか。

深まった・ある程度深まった 91.7%



【質問】シンポジウムについての満足度をお聞かせください。

満足・やや満足 90.8%



## 2 第34次地方制度調査会について

令和8年1月19日に、内閣総理大臣の諮問機関である第34次地方制度調査会が発足しました。今後、大都市地域における行政体制の在り方などに関する調査審議が行われます。

<委員の任期> 2年

<委員数> 30人（学識経験者 18人、国会議員 6人、地方六団体 6人）

### 諮問事項

人口減少により深刻化する人材の不足や偏在、デジタル技術の進展等の課題に対応し、将来にわたり、地域の特性に応じて、持続可能かつ最適な形で行政サービスを提供していくため、国・都道府県・市町村間の役割分担、大都市地域における行政体制その他の必要な地方制度の在り方について、調査審議を求める。

### 3 添付資料

---

#### 資料1 第34次地方制度調査会 第1回總會資料

- (1) 諮問（案）
- (2) 委員名簿

( 諮 問 案 )

地方制度調査会会長 殿

内閣総理大臣

諮 問

地方制度調査会設置法（昭和27年法律第310号）第2条の規定に基づき、次のとおり諮問する。

人口減少により深刻化する人材の不足や偏在、デジタル技術の進展等の課題に対応し、将来にわたり、地域の特性に応じて、持続可能かつ最適な形で行政サービスを提供していくため、国・都道府県・市町村間の役割分担、大都市地域における行政体制その他の必要な地方制度の在り方について、調査審議を求める。

### 第 3 4 次地方制度調査会委員名簿

(令和 8 年 1 月 1 9 日現在)

委 員
-----

【学識経験者 1 8 名】

荒見玲子	名古屋大学教授
市川晃	住友林業株式会社代表取締役会長
伊藤正次	東京都立大学教授
岩崎尚子	早稲田大学電子政府・自治体研究所教授
大橋真由美	上智大学教授
大屋雄裕	慶應義塾大学教授
谷口尚子	慶應義塾大学教授
辻琢也	一橋大学教授
土山希美枝	法政大学教授
林知更	東京大学教授
原田大樹	京都大学教授
牧原出	東京大学教授
松永桂子	大阪公立大学教授
御手洗瑞子	株式会社気仙沼ニッティング代表取締役
村木美貴	千葉大学教授
安田充	自治体国際化協会理事長
山本隆司	東京大学教授
横田響子	株式会社コラボラボ代表取締役

【国会議員 6 名】

島尻安伊子	衆議院議員
橘慶一郎	衆議院議員
奥野総一郎	衆議院議員
井上英孝	衆議院議員
江島潔	参議院議員
岸真紀子	参議院議員

【地方六団体 6 名】

阿部守一	長野県知事（全国知事会会長）
藏内勇夫	福岡県議会議長（全国都道府県議会議長会会長）
松井一實	広島市長（全国市長会会長）
丸子善弘	山形市議会議長（全国市議会議長会会長）
棚野孝夫	北海道白糠町長（全国町村会会長）
中本正廣	広島県安芸太田町議会議長（全国町村議会議長会会長）

(委 員 3 0 名)